

## 日南町に山林を所有されている関西在住の皆様への情報提供等サロンの開催について

### 開催趣旨

全国的に、国産材の利用・活用が叫ばれ、国の施策においても森林・林業に重点的な取り組みが始まっています。このようななか、町外にお住いの山林所有者の皆様、地域の森林林業等の関係者が直接、地域の森林・林業を取り巻く状況をお伝えし、故郷に残されている森林の経営・管理について一緒に考えていこうとするものです。

日時 平成26年1月25日(土) 12時～16時

場所 鳥取県関西本部交流室 (大阪駅前第三ビル 22階)  
(大阪市北区梅田 1-1-3-2200 電話 06-6341-3955)

参加費 無料

### 日程(検討中)

- |               |                                     |
|---------------|-------------------------------------|
| 11時30分        | 受付開始                                |
| 12時           | サロン開会                               |
| 12時～          | 昼食(お弁当を準備します)                       |
| 12時30分～13時30分 | 日南町の森林・林業・木材産業を巡る話題・ニュースなどをDVD上映します |
| 13時30分～15時    | 日南町の関係者がそれぞれの分野について説明します            |
| 15時～16時       | 出席の皆様からのご質問にお答えしたり、意見交換を行います        |
| 16時           | 閉会                                  |



### 説明者(予定)

日南町役場、(一財)エナジーにちなん、日南町森林組合、(株)グリーンシャイン、(株)オロチ等

申し込み方法 同封はがきに記入の上、平成25年12月20日に届くよう投函してください

### 連絡・問い合わせ先

NPO 法人フォレストアカデミージャパン 0859-82-1788  
(理事長 狩野 宏 携帯 090-1011-5751)

\*ご出席の皆様には、ささやかですが、日南町を感じていただける品物をお持ち帰りいただきます

当日の提供情報について（予定）

次のような内容を考えております。

普段見ていただけないような映像もご紹介します。

若い林業従事者の生き活きとした現場の状況もごらんいただけます。

今後の山林管理に向けた課題もお話しし、一緒に考えていただければと思います。

#### DVD放映

NHK ローカルニュース	「鳥取県の課題 林業」
日本海テレビ特集	「全国植樹祭の模様」
鳥取県	「林業若者の声」
日南町森林組合	「約20年前の日南町の林業」
(株)オロチ	「LVLのできるまで」
など	

#### 各機関からの情報提供

日南町役場

日南町森林林業に係る政策、町有林管理状況、J-VER への取り組み等

日南町森林組合

森林経営計画、林業の現状、

(一財) エナジーにちなん (旧 日南町地域振興公社)

農林業研修生制度

(株)グリーンシャイン

林業現場・林業作業機械の現状、若者の就労状況

(株)オロチ

間伐材による単板積層材製造工場の概要、今後の展開

NPO 法人フォレストアカデミージャパン

山林管理に関する調査研究の紹介、地域再生と森林林業

## 関西サロン開催の背景と目指すところ

数年前、「日本の森林を海外資本が買収」との話題がマスコミで取り上げられました。

一方、EUからは、地球規模で見ると世界の人口は急激に増加し、2040年には人口爆発により、食糧危機・水飢饉が生じるとの予測が出されています。

その水の源は森林にあります。現に、水はミネラルウォーターとして世界中で販売されており、特に、安全安心な森林の湧水の需要は今後も増加していくものと思います。

しかしながら、豊かな水源地域である中山間地域はほとんどが人口流出により人口の減少が進み、また、昭和50年代半ばをピークに木材価格の低迷など多くの社会的要因から、山林経営・管理意欲の低下が顕著に見られます。

昭和30年代まで山林に入り「山」と共に生きた第一世代、その第一世代とともに山に入り山で遊んだことのある第二世代、それぞれに、山に対する意識を持っていただいています。次の第三世代では、その気持ちはどうでしょうか。

しかし、山林に対し、地球温暖化対策などの自然環境面や、エネルギー資源の国産化などの施策から、国にあっては遅れている間伐作業を主として、林業に対する重点的な予算措置も行われています。そのなかで、この地域では、(株)オロチの単板積層材製造工場の立地をきっかけとして間伐作業を中心として、多くの高性能林業機械を導入し、アイターンの林業後継者を受け入れるなどして、木材生産も(株)オロチの立地以前に比べ倍増している状況にあります。

いまこそ、地域に生活する私たちは、故郷を遠く離れている皆様に、このような地域の動きを情報としてお持ちし、皆様からの質問にお答えしながら意見交換することで、今後の方向性を構築していきたいと考えています。

## これまでの取り組み状況

平成23年3月	日南町林地集約化研究会発足
平成23年7月	鳥取県から「新しい公共の場づくりモデル事業（所有者不在村の山林管理制度構築）」の認定を受け、平成23年度・24年の2年間、度情報発信・研究会運営等に着手
平成25年4月	日南町役場から「山林情報バンク事業」として受託業務として、事業継続

## これまでの取り組み成果

- ・ 情報発信（11月末現在） 日南の森林（もり）だより 計29号を発行（対象約300名）
- ・ 林地集約化研究会開催 平成23年度研究会報告書  
平成24年度研究会報告書
- ・ アンケート調査 書面アンケート（2回）  
対面アンケート（25名）

## 山林情報バンク事業について（概要）

### 契約書より

#### （委託業務の内容）

- （１）山林・林業情報に関し、行政及び森林組合等の各関係機関との連絡調整を図る。
- （２）町外在住の山林所有者に対し、山林・林業に関する情報を適宜適切に提供する。
- （３）地域情報についても、適宜適切に発信する。
- （４）所有山林の情報を把握したい者に対して、個別の情報を提供する。
- （５）情報に関する不在村所有者からの問い合わせに応答する。
- （６）山林の売り払い等の意向ある者の情報を把握する。
- （７）山林の売り払い・管理委託の意向の町外在住者の方からの権利集約化を図る。  
（一時預かりも含む）
- （８）「日南町縁故者」で山林買い取り希望者の情報を把握する。
- （９）上記（１）～（８）のために日南町林地集約化研究会の運営。
- （１０）その他。

#### （契約期間）

本契約の有効期間は、平成２５年４月１０日から平成２６年３月３１日までとする。ただし、期間満了前に両者で協議合意した条件で本契約を更新することができるものとする。

### （仕様書より）

#### １．業務の目的

山林情報管理及び運用を主たる目的とする。

#### ２．業務の内容

行政及び森林組合等の各関係機関との連絡調整を図り下記の業務を的確かつ迅速な方法で処理するものとする。

- （１）「にちなんの森林だより」発行（１回／月）
- （２）ホームページ設置
- （３）事務所内に相談窓口設置
- （４）会員所有山林の個別情報収集

#### ４．委託料の執行

受託者による委託料の執行は以下に掲げる費用とし、執行にあたっては、委託者（日南町）と相談のうえ行うものとする。

- （１）委託業に係る人件費及び住宅手当
- （２）委託業務を実施する印刷費、郵券料、消耗品、旅費、会議費
- （３）交流費